

いるま子ども会議について

1 概要

(1) 事業目的

人口減少への対応として本市では、「元気な子どもが育つまち」を目指して「入間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、各種施策を展開している。

総合戦略の基本目標「子どもの育ちを支える」の基本施策として「子どもによるまちづくりを推進する」を掲げていることから、その一環として、子どもの意見を聞くことを目的として市主催による「いるま子ども会議」を開催した。

※平成27年度、28年度は市民提案型協働事業として生涯学習課（現、社会教育課）が担当課となり、開催している。

(2) 開催日

平成29年7月24日（月）9：00～15：00 市庁舎C棟5階 501会議室

平成29年7月25日（火）9：00～15：00 市庁舎B棟5階 全員協議会室

(3) 実施内容

市内在住の小学4年生、5年生、6年生を対象として参加募集を行い、28名が出席した。

1日目は、「公共施設の未来を考えよう」をテーマとした公共施設マネジメント推進課長による説明、市役所見学、まちづくりについてのワークショップを行った。

2日目は、1日目に引き続きワークショップを行った後、会議で発表し、市長に小学生の意見を伝えた。

2 参加者

【出席者】

小学生：28名（4年生：6名、5年生：5名、6年生：17名）

講師：2名

ボランティア：1名（平成27年度いるま子ども会議修了、市内中学校2年生）

入間市：市長、副市長、企画部長

説明者：公共施設マネジメント推進課長

事務局：企画課政策推進室

【傍聴者】

保護者及び市職員

3 「子ども会議」意見

(1) 発表内容

【1班】

- 入間市はエコの市ではない、エコ対策を（車を使わない対策）
 - ・自転車で行ける範囲を広げる。
 - ・自転車利用者の安全対策として、カーブミラー、白線、街灯を整備する。
 - ・自転車や歩きで公共施設やショッピングモールに来た人には、スタンプがもらえるスタンプカードを作る。
 - ・スタンプカードで貯めたポイントを使うと、ショッピングモールなどで商品券や景品などのプレゼントがもらえる。
- 入間市はショッピングモールが少ない（こんなショッピングモールが欲しい）
 - ・駐車場より駐輪場が多い。
 - ・モール内には、エコに関するポスターが貼ってある。
 - ・地元で作られた物を売る。
 - ・自転車や歩いてきた人には特典がもらえる。

【2班】

- 入間市にもっと緑を
 - ・住宅街や工業団地に緑を増やして欲しい。
 - ・緑を増やす方法は、歩道に木や花を植えること。
- 入間市をアピールする
 - ・入間市自慢のマスコットキャラクター「いるティー」
 - ・「入間ピック」というイベントを行う。入間市が好きなことを参加条件とし、月に1度開催、勉強や体育、家庭科などのイベントを行う。
 - ・入間市は田舎でも都会でもない住みやすい地域である。

【3班】

- 入間市をより良くするにはどうするか
 - ・公共施設の複合化を進める上で
 - 公共施設を複合化すると一つの建物にいる時間が長くなるので、小さな子どもたちが遊んで待ってられるように遊びコーナーを設けた方が良い。
 - ・入間市限定、狭山茶メニュー（入間市の魅力をアピールする）
 - 狭山茶をうどんにこねて作る狭山茶うどん。狭山茶を使ったラテ。
 - ・よい子チャイムを多機能化する
 - 一定時間ごとに鳴らす（鳴らす回数を増やす）、天気予報を伝える機能をつける、チャ

イムの曲をみんなのリクエスト曲にして、入間市を盛り上げる。

- ・公園をつくる

みんなが楽しく遊べる公園をつくりたい。

【4班】

○入間市に住む人の未来のために

- ・入間市のキャラクターを作る

いるティーの友達を増やす。

- ・信号を増やす

交通事故が多発しているため。

- ・公園に時計を作る

用事に遅れないようにするため。

- ・老人ホームを増やす

高齢者が増えており、老人ホームが足りなくなっているため。

- ・仕事のイベントを作る

働く人が減っているため、仕事体験等のイベントを実施して、仕事をしてみたいと思
ってもらえる人を増やす。

(2) 自由意見

- ・学校のプールに屋根をつける
- ・学校の教室を防音にする
- ・学校のトイレにペーパータオルを設置
- ・アレルギーがある人の給食もおかわりができるようにする
- ・アレルギーがでない給食
- ・公園にネットをつける
- ・ボランティアで茶摘みやいるティーの宣伝をしてもらう
- ・ボランティアで仕事見学や仕事体験
- ・観光スポットをつくる（お茶の展示会、お茶のテーマパーク）
- ・入間市のおもしろ動画をつくる
- ・いるティーの友達をつくるときは明るい性格にする
- ・いるティーの顔看板をつくる

4 アンケート意見・感想

(1) いるま子ども会議に参加した理由（複数回答可）

学校で配られたプリントを見て面白そうだった	10人
() さんに勧められたから	7人
入間市のことを勉強してみたいから	7人
入間市をもっと良くしたいから	11人
言いたい意見があったから	7人
去年参加して良かったから	7人

(2) いるま子ども会議で良かったこと（複数回答可）

公共施設の話聞いたこと	13人
市役所を見学したこと	13人
お弁当の時間	12人
名刺交換	15人
班ごとのゲームやクイズ	13人
話し合ったことを紙に書いたり、絵を描いたりしたこと	17人
発表	16人
市長のお話	8人
市役所のプレゼント	15人
友達ができしたこと	20人

(3) 感想

- ・友達ができ楽しかった。
- ・市役所の見学が楽しかった。
- ・普段見られない場所も見ることができて勉強になった。
- ・公共施設の話聞いてとても勉強になった。
- ・名刺交換が面白かった。
- ・来年はボランティアスタッフとして参加したい。
- ・市長に意見を伝えて、これから入間市が良くなると思い嬉しかった。
- ・入間市のことを考え、市長に伝えられて良かった。自分の考えが採用されたら嬉しい。
- ・班のみんなで協力して、うまく発表ができて良かった。
- ・去年も参加したが、また違う考えを持つことができた。
- ・市のことを考えるのは大切なことだと感じた。
- ・普段学校ではできないことができて良かった。
- ・来年も参加したい。

- ・人前で自分の提案を発表することや、考えることがもっと好きになった。
- ・言葉に表せない程いい経験だった。
- ・会議をして大人のように考えられて良かった。

【問い合わせ】

入間市役所 企画部企画課政策推進室 新屋・山本・小畠

〒358-8511 入間市豊岡一丁目 16-1

TEL 04-2964-1111 (内線 3141・3142)

FAX 04-2965-0232

Email ir113011@city.iruma.lg.jp

いるま子ども会議 タイムスケジュール 【1日目】

7月24日 月曜日

9:00 ~ 9:30	<u>集合・受付（入間市役所 C 棟 5 階 501 会議室）</u>
9:30 ~ 10:00	<u>開会式</u> <input type="radio"/> あいさつ <input type="radio"/> スタッフ紹介 <input type="radio"/> 日程説明
10:00 ~ 11:00	<u>公共施設の未来を考えよう</u> <input type="radio"/> 市役所職員（公共施設マネジメント推進課）の説明です <input type="radio"/> 分からないことがあったら質問しよう
11:00 ~ 12:30	<u>市役所見学 - マナーを守って見学しよう -</u> <input type="radio"/> A 棟・B 棟・C 棟、それぞれが 5 階建て、屋上と地下もある <input type="radio"/> 議場や市長室はどんな感じ？ <input type="radio"/> 普段は入れない場所はあるのかな？
12:30 ~ 13:10	昼食（501 会議室）
13:10 ~ 14:00	<u>ワークショップ - 班のみんなと仲良くなるろう -</u> <input type="radio"/> 名刺交換 <input type="radio"/> 班対抗ゲーム、クイズ
14:00 ~ 14:10	休憩
14:10 ~ 15:00	<u>ワークショップ - 班のみんなで作ろう、もう一度見てみよう -</u> <input type="radio"/> 見てきたこと、クイズの答え、みんなで作ろう <input type="radio"/> もう一度、市役所を見学してもいいです

忘れ物がないか確認して、気をつけて帰りましょう！

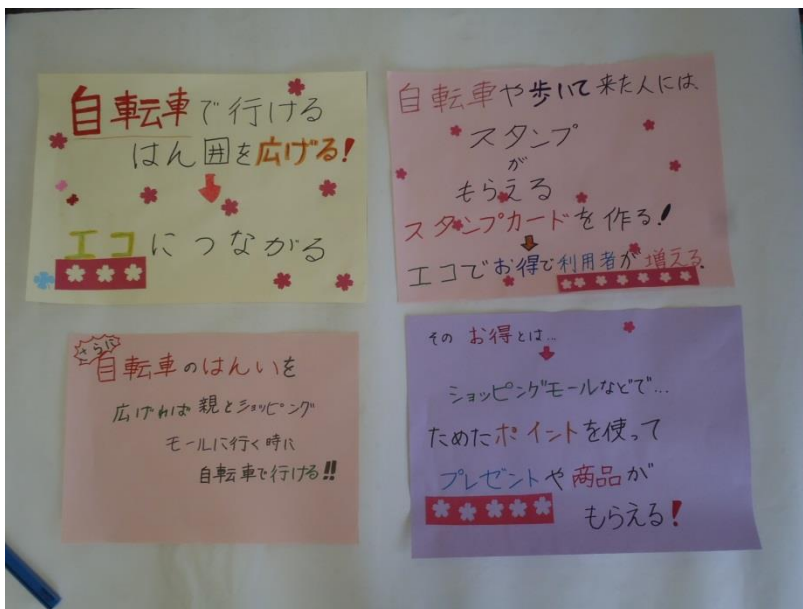
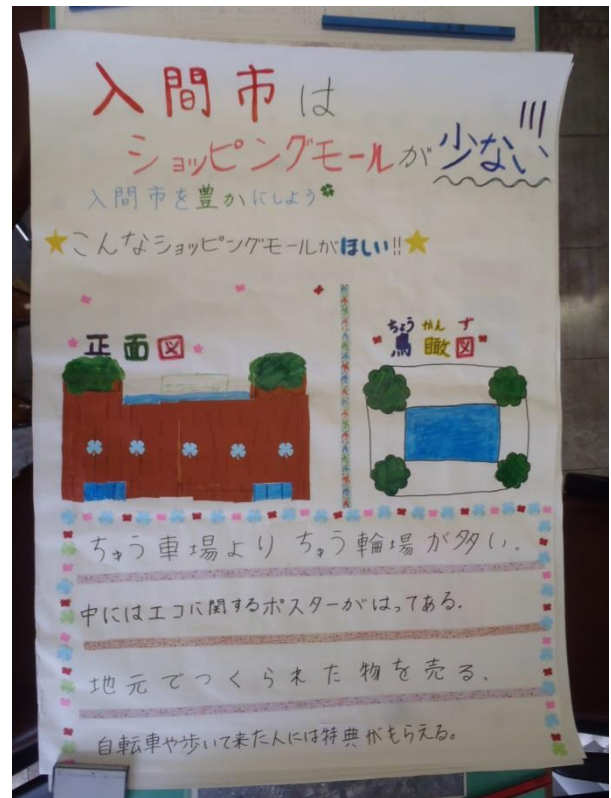
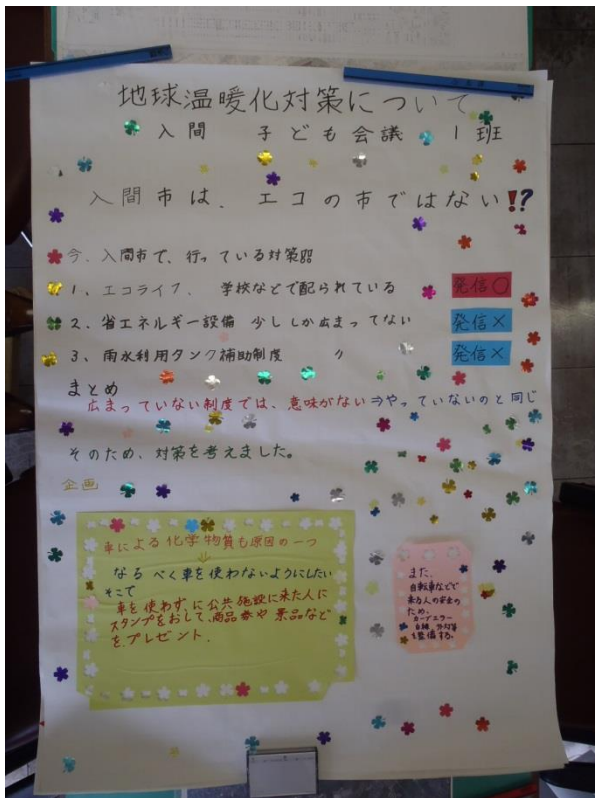
いるま子ども会議 タイムスケジュール 【2日目】

7月25日 火曜日

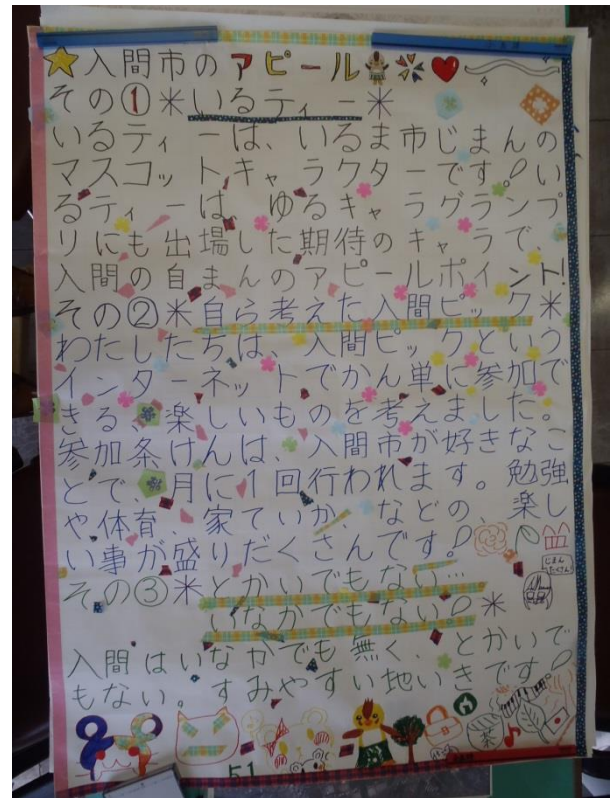
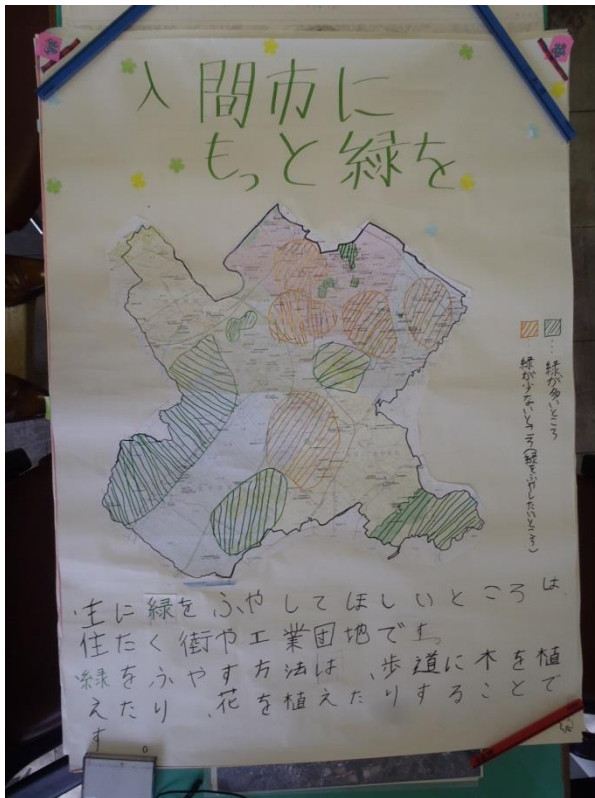
9:00 ~ 9:30	<u>集合・受付</u> （入間市役所 B 棟 5 階 全員協議会室）
9:30 ~ 12:00	<u>ワークショップ - 会議の準備をしよう -</u> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会議の議長、副議長を決めてください ○ 発表のための図や絵を用意します ○ 誰が、どのように発表するか決めてください
12:00 ~ 13:00	昼食（全員協議会室）
13:00 ~ 14:20	<u>いるま子ども会議 - みんなの意見を市長に伝えよう -</u> <ul style="list-style-type: none"> ○ 班ごとに発表 ○ 発表内容やまちづくりについての質問・意見交換 ○ まとめたものを市長に渡します ○ 市長のお話
14:20 ~ 14:30	休憩
14:30 ~ 14:50	<u>閉会式</u> <ul style="list-style-type: none"> ○ 参加したみんなに修了証を渡します ○ 記念写真撮影・記念品配布 ○ あいさつ
14:50 ~ 15:00	<u>アンケート記入</u>

忘れ物がないか確認して、気をつけて帰りましょう！

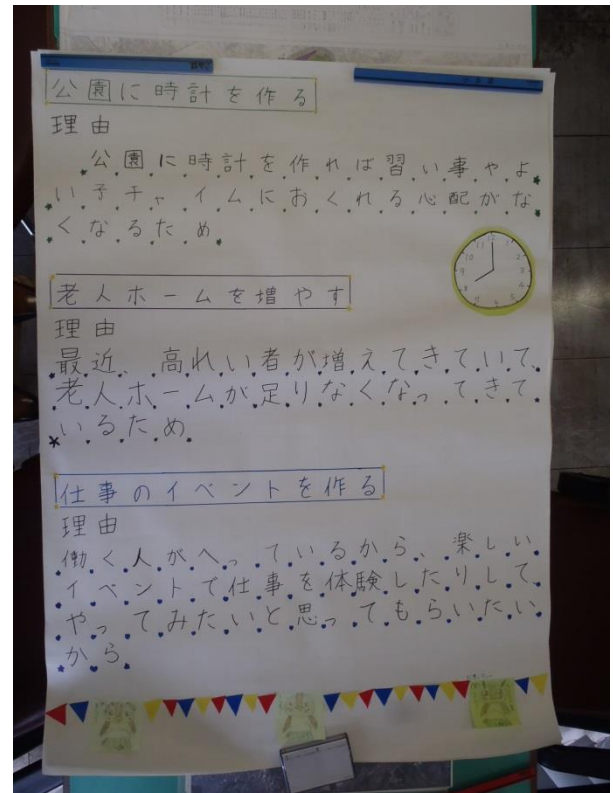
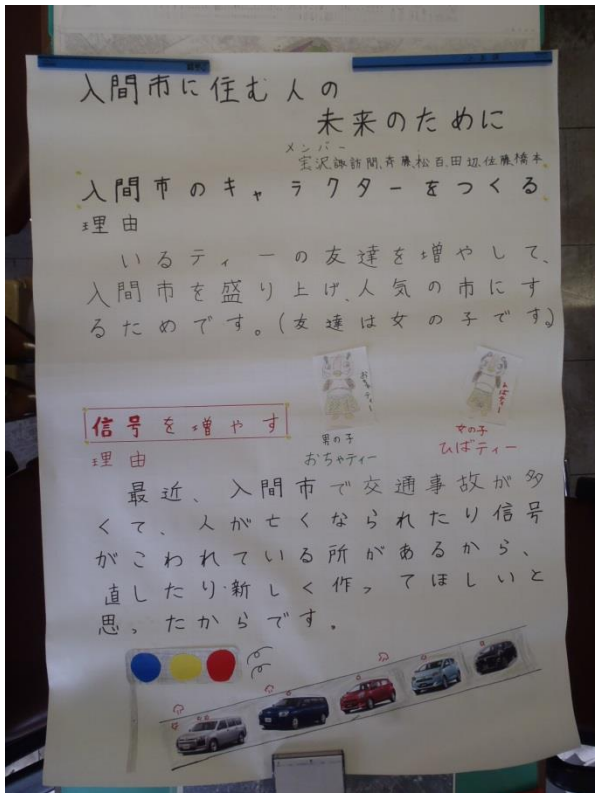
【1班】




【2班】



【4班】



【3班】


人間市 をよりよくするには
 どうするか...!

~3班~
徳島県立徳島大学
徳島県立徳島大学

1. 複合化を進める上で

施設を一つにまとめる(複合化)の取り組みを進めると、一つの建物にいる時間が長くなります。そうすると、赤ちゃんや小さい子供達はあきてしまったり、泣きだしてしまったりして、小さい子の家族は大変になってしまいます。そこで! 小さい子供達が遊んでまてるように、小さな遊びコーナーをもうけたらいいと思いました。

2. 人間市限定!! さやま茶メニュー

人間市といえばすもうだけど、すもう以外にも、人間市はすまな物がたくさんあることを知ってほしい...。せめてさやま茶だけでも、たさやま茶、うどんや、さやま茶を使、たう茶などを開発したら、もっと、さやま茶を知る回数が増えさやま茶を知ってもらえると思います。

3. よい子チャイムを多機能化する

3つあります。一つめは、よい子チャイムを一定時間ごとにならず事です。何故かという、時計の無い所は何時かわからず、用事におくれる事があるからです。

2つめは、天気予報を伝える機能です。事前に知っておくことで対策をとることが出来るからです。
 3つめは、よい子チャイムの曲をみんなのリクエストの曲にすることです。みんなのリクエストの曲にして、人間市をもりあげ、楽しい市にするためです。

4. 公園をつくらう!!

前に公園で遊んでいたからおこられて公園がつかえなくな、遊べなくな、たので、みんなが楽しく遊べる公園をつくりたいと思います。

【自由意見】

